

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年8月30日(2018.8.30)

【公開番号】特開2017-25234(P2017-25234A)

【公開日】平成29年2月2日(2017.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-005

【出願番号】特願2015-146798(P2015-146798)

【国際特許分類】

C 0 8 F 255/02 (2006.01)

C 0 8 L 51/06 (2006.01)

C 0 8 L 23/10 (2006.01)

C 0 8 F 4/6592 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 F 255/02

C 0 8 L 51/06

C 0 8 L 23/10

C 0 8 F 4/6592

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月18日(2018.7.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 4 3 】

〔要件 (i i i) 〕

重合体 [R 1] の主鎖の重量平均分子量は 2 0 0 0 0 ~ 2 0 0 0 0 0 0 であり、好ましくは 2 0 0 0 0 ~ 2 0 0 0 0 0、好ましくは 3 0 0 0 0 ~ 2 0 0 0 0 0、より好ましくは 5 0 0 0 0 ~ 1 5 0 0 0 0である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 5 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 5 6 】

また、工程 (b) の重合温度は、通常 5 0 ~ 2 0 0 、好ましくは 8 0 ~ 2 0 0 の範囲、9 0 以上も好ましく、より好ましくは 1 0 0 ~ 2 0 0 の範囲であり、重合体 [R 1] の分子量、用いる架橋メタロセン化合物 [B] の重合活性によるが、高温 (1 0 0 以上) であることが末端不飽和ポリプロピレンの主鎖への導入効率を向上させるために好ましい。